

Luncheon Linguistics, 14 December, 2016

2016（平成 28）年 12 月 14 日

「日本語学会 2016 年度秋季大会報告」

発表者：川村 大（東京外国語大学大学院国際日本学研究院教授）

山形大学において 10 月 29・30 の両日行われた日本語学会 2016 年度秋季大会について報告した。まず概況を報告し、本学 AA 研岡田一祐氏が大会発表賞（春季大会のポスター発表による）を受賞したことなどを紹介した。また、三宅俊浩氏「近世上方における可能動詞の展開」についてやや詳しく紹介したほか、いくつかの発表の概要を紹介した。

※本報告は平成 28 年度学術研究助成基金助成金（課題番号 16K02720）による成果の一部である。